



宮坂・畑下・大樹経営建設JV

イルミネーションを寄付

広尾小、第二小で点灯

【広尾】広尾高校屋内

体育館改築工事を請け負

っている宮坂・畑下・大

樹経営建設共同企業体は

17日、同工事の現場仮囲

いに昨年冬点灯したイル

ミネーション一式を町教

育委員会に寄付した。町

内コンテストでも上位に

選ばれた見事な作品。広

尾小学校と広尾第二小学

校で飾られる。

イルミネーションは国

道3006号沿いにある工

事現場壁面に、高さ約1

山下教育長(右)から感謝状を贈られる宇佐美、高橋、山下の各氏(左かき)

材、長さ約30分にわたって設置された。同共同企業体では広尾サンタランドを盛り上げようと、約3000個の電球でサンタクロースやクリスマスなどの文字などを色鮮やかに表現。昨年10月下旬から12月25日まで点灯した。

いのち歯科医院
TEL:0153-64800

体育館はほぼ完成して

おり、同企業体では「お

世話になった地域に貢献

したい」として約30万円

相当の一式を寄付。この

日、町教委で、山下純一

教育長が宮坂建設工業の

宇佐美恭広常務取締役、

畑下組の高橋正幸専務取

締役、大樹建設工業の山

下正雄常務取締役にそれ

ぞれ感謝状を贈った。

山下教育長は「とても

ありがたい。校舎にきれ

いなイルミネーションが

飾られるので、子供たち

も喜んでくれる」と感謝

していた。

(児玉匡史)